



平成30年5月9日

各位

会社名 株式会社ハークスレイ
 代表者名 代表取締役会長兼社長 青木 達也
 (コード番号: 7561 東証一部)
 問合わせ先 執行役員管理本部部長 芝田 浩実
 T E L 0 6 (6 3 7 6) 8 0 8 8

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成30年5月9日開催の取締役会において、平成30年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 配当の内容 (期末配当)

	決定額	直近の配当予想 (平成29年5月10日公表)	前期実績 (平成29年3月期)
基準日	平成30年3月31日	同左	平成29年3月31日
1株当たり配当金	18.00円	18.00円	12.00円
(普通配当)	(3.00円)	(18.00円)	(12.00円)
(特別配当)	(15.00円)	—	—
配当金の総額	169百万円	—	112百万円
効力発生日	平成30年6月21日	—	平成29年6月22日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題の一つとして認識し、経済情勢や業績の変動が生じても安定的な配当を行うことが株主の皆様への利益に合致すると考えております。また、内部留保金の確保並びに将来の事業拡大のための資金を総合的に勘案のうえ、連結配当性向として30%の利益配分を基本方針としております。

平成30年3月期の期末配当金につきましては、直近の配当予想のとおり1株当たり18円とさせていただきます。これによる平成30年3月期の連結配当性向は52%となりますが、配当性向30%を超える分につきましては、全額特別配当とさせていただきます。これは、平成30年3月期連結業績につきましては、本日別途開示させていただいた「特別損失等の計上及び、連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ」の通り、連結子会社であるアルヘイム㈱における特別損失(減損損失)を計上したことによる一過性の要因であり、将来にわたる影響は一切発生しないことから、今回は株主の皆様への安定配当を重視させていただいたものです。

この結果、中間配当金と合わせた年間配当金は、1株当たり35円となり、前期に比べ3円の増配となります。尚、本件につきましては平成30年6月開催予定の第40期定時株主総会に付議する予定です。

(参考) 年間配当の内訳

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想	17.00円	18.00円	35.00円
当期実績(平成30年3月期)	17.00円	18.00円	35.00円
前期実績(平成29年3月期)	20.00円	12.00円	32.00円

以上